

坂元小だより



～やる気にみち、頑張りぬく、みんな笑顔の坂元小～

鹿児島市立坂元小学校
学校だより
令和4年 7月号
発行責任者：中村宗義

誰もが幸せになるために

校長 中村 宗義

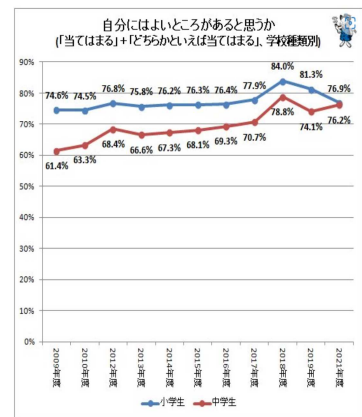
先日、2年ぶりに日曜参観・PTA教育講演会を実施できました。講演会では、歌手の中島みゆきさんやAIさんの曲をとりいれながら、巧みな話術で自己肯定感と自尊感情を高める手立てについてもお話しされました。

さて、右のグラフは、全国学力学習定着度調査の質問にある「自分にはよいところがあると思いますか」という問いです。全国の児童・生徒の約4分の1が自分にはよいところがないと答えています。

そこで、本校では、学び合いという過程を設定して授業を進めています。自分の考えや思いを相手に伝え、受け止め、認め合う活動です。そして、わかったことやできたこと、もう少し頑張りたいことなどを振り返っています。

では、日常生活では、どのように自己肯定感を高めていけばよいのでしょうか。その、一つの方法が「リフレーミング」です。簡単にいうと肯定的な言葉への言い換えです。

例①：おとなしい→慎重である。 例②：落ち着きがない→活発である。などです。言い方ひとつで、プラス思考が高まり、ありのままの自分を受け入れる力が育つそうです。仕事や家事に追われる日常の中で、言うことを聞いてくれない我が子に「いらっ」とする瞬間もあるかもしれませんが、かけがえのない我が子です。思いを巡らせ、向き合い、語り、ときには、わが子を「ぎゅっ」と抱きしめ、無条件で受け入れてほしいです。



坂元小学校で小中連携研修会が開催されました

6月20日(月)に坂元小学校で、坂元中学校と坂元台小学校の先生方をお招きして小中連携研修会を開催しました。

5校時に全学年を自由に参観できる形式で、授業参観を実施しました。子どもたちは、他校の先生方が参観しているということで、いつも以上に集中して授業に取り組んでいました。

授業参観終了後には、分科会を実施しました。「授業改善部会」「GIGAスクール部会」「家庭学習部会」「特別支援部会」「生活指導部会」「性の多様性」「小6・中1部会」の7つの部会に分かれて、今後3校で共通実践していくことを中心に、意見交換を行いました。特に家庭と連携して推進していく事由は次のことです。

- ①家庭学習強調週間の充実(中学校のテスト期間に合わせる)
- ②進んであいさつができる子どもの育成
- ③ルールを守るとともに思いやりのある行動

今後、小学校から中学校への円滑な接続が確実にできるように、3校の連携を深めていきたいと思っております。



分科会の様子

*裏面もあります。